

2022年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻人文社会コース

(第1次) 入試問題

【 社会学 】

(一般入試 A)

注 意

- 1 問題紙 3 ページ, 解答用紙 4 枚, 下書き用紙 4 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

社会創成専攻人文社会コース 社会学 問題
(一般入試 A)

次の1, 2の問題について解答しなさい。なお, 1については(1)～(3)のそれぞれで1枚の解答用紙を使用し, 2については1枚の解答用紙を使用すること。

1. 次の文章を読んだ上で, (1)～(3)の設問に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

船橋晴俊『社会学をいかに学ぶか』(弘文堂)より。

(1) 下線部 a～f の用語の中から 3 つを選択し、それぞれについて説明しなさい。

(2) マートンは中範囲の理論の最良の一例として、エミール・デュルケムの『自殺論』を高く評価している。本文の趣旨および『自殺論』の内容を踏まえた上で、なぜマートンが『自殺論』を高く評価したか考察しなさい。

(3) 社会学においてなぜ「中範囲の理論」が重要だとされるのか。あなたの考えを述べなさい。

2. 以下の英文の下線部 a), b)をそれぞれ日本語に訳しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

Giddens, A., 1972, *Emile Durkheim: Selected Writings*, Cambridge University Press. より。